

「陶陶と」

米山 椋

2022 嵯峨美術大学 芸術学部造形学科複合領域 卒業

2024 嵯峨美術大学大学院 芸術研究科 修了

無意識下の情景を現前させたく制作している。伝統的な素材と技法を用いつつ、今この時代で過ごし感じた印象を基に、自身の胸中を表したい。思考の虚像と、造形の実像の齟齬を、苦悩しながらも、楽しんでいる。

高良 優子

1999年 大阪生まれ

2022年 大阪芸術大学 芸術学部 工芸学科 陶芸コース 卒業

現在兵庫県にてぼちぼちと制作

普段は土を用いて立体作品を制作しています。作品の軸にしているのは、愛着や母性など人に由来するものばかりです。人っていったい何だろうという答えのない問いにたいして、自分が感じる流動的な感情をとどめておくような、日記代わりとして作品を作り留めています。言葉をとおすことで、自身がそのとき受けた印象と完成した事実にバグや温度差がうまれると思っていて、不確かな感情や記憶は作品に託しています。皆さまが作品をご覧になれるとき、幼い時の記憶であったり昨日見た夢と重なることがあれば、それは私にとって喜ばしい出来事です。